夕刊

磐城新聞

七月五日發行

定價 一部金五錢 一ケ月金六拾錢（郵税拾五錢）
廣告料金 普通一行金六拾錢 特別一行金九拾錢（五號十二字詰 場所指定一行壹圓増）
編輯印刷兼發行人 柏木務 福島縣石城郡平町田町十六番地
發行所 磐城新聞合資會社
營業部電話（タイライワキ）平局私書函第十二號 電話五六四番

（日曜祭日翌日休刊）
振替東京一〇八・五五六五番

天氣豫報　小名濱測候所發表

今晩も明日も南東の風曇驟雨模様

信濃の旅（三）

島田忠夫

○岩魚

岩魚（いはな）を捕りに行かうと君が云ふ。下男と弟村の者二人で、私とも六人づれである。今日は、山の村は晴れてゐる。昨夜は蒸悲心鳥がないて、一寸しんみりとした。

×

いよ〳〵アルプスの一角へ入るわけである。昨夜はS君の家で、村の青年達と座談會を開いて、酒をのんだ。このへんの村人は、赤犬を喰つたり、猫を喰つたりする相だ。現に、S君など、地主で金には困らんのに、蛇や、ねずみを平氣で喰ふと云ふから、酒の相手をしてゐても、胸が惡くなつて仕方がなかつた。そのせいか、私は今朝は宿醉らしく、頭が重い。

×

サデ網を二つ、棒切れを二本――これに、びくと、山刀を提げて行く。何しろ山の中へ魚をとりに行くのだから、一寸他國では見當がつかぬ。アルプスの親類筋の山を、ドン〳〵と奥へ進む。およそ二里近くも進み、谷川だけで、道はなくなつた。一行は、はげしい谷水をわかり、木の根をよぢ、深い〳〵澤へ分け入る……

サデ網を張つて、棒切れで岩魚（いはな）を追ひ出すわけであるが、岩魚は出て來ない。面倒だ……とばかり、こんどは、かひぼしをする事にした。何分にも、三千八〇〇米からの高山の上のかひぼしだから、まるで見當がちがふ。それでも一緒になつて岩をころがし草をならべたりして、二時間もかかつて、岩魚を二十匹許り捕つた。

×

流の下で、一同魚をあぶり、酒をわかし、にぎり飯をくふ。私は寫生をして、けふの收獲を『短歌研究』へ送ることに決めた。雲行きが變つた。明日は雨かも知れん。

（六月二十五日、信州松本市外梓村にて）

訪鷺郡農會長

珠雲　小野務平

志望宏遠企圖新
農政圖中見鳳麟
欵接慇懃撤城府
光風霽月一高人

出水

蓮男太郎

○綴近く汽車の走りゆるくなりぬ無意識にわが腰を浮かせり

○避難線修理工事の個所ならむ汽車の徐行は元に復しつつ

○出水のなかを走りゆくバスが來て靴くぐるまで水脈ひきにけり

○水戸線水害不通の紙はられたり驛構内の炭車の輝き

○土の上を青く小さき灯が二つ雨に螢がうち流さるる

新刊紹介

△國民法律顧問七月號（入會金五十錢、六ケ月分一圓二十錢、一ケ年分二圓二十錢東京市荒川區尾久町五の一、一八一國民法律顧問會）

その日〳〵

逸郎

○溫泉、夏の雨の稲かけてある

7月6日

△高野蘭亭歿（寛曆七）△モオパッサン歿（一、八九三）△植村中將西山技師の瀆職嫌疑（昭和一二）

神經衰弱（一）

哲名山人

神經衰弱は病氣ではないともいはれ、まだ醫師でさへ治せぬ場合もある、この得体の知れぬ病氣は衰体何であるかと自分は興味を感じ種々研究して見た。醫學的觀察は之ておいて、こゝでは心理學的方面を述べてみやう。

神經衰弱は『ペルゾーナ』と『アニマ』の鬪爭である、即ち彼の性質の兩側面が意識と無意識との境界に沿ふて執拗に戰ひを續けられてゐる戰爭とも言へるのである、この相拮抗する觀念や衝動が絶えず相互に鬪ひ且つ激勇しつゝあることを意味するのである、然し時としては情況の變化、强弱や、明白なる希望に依て其の鬪爭を解消させることもある。

神經衰弱型と云ふのは物事を氣に懸ける苦勞性の人の事である、恰度其の鬪爭は『ヒステリー』や『ヒポコンテリー』になつたものと同じ性質の傾向を有するかの如く見えるのである、唯神經衰弱は『ヒステリー』や『ヒポコンテリー』の如き場合のやうに其の一方を壓服させて兩鬪爭を分離させることが出來ないで、激戰が何時迄も續けられるのである。

講談　隱密小天狗（おんみつこてんぐ）（65）

中川雨之氏作　近藤鉉氏畫

好機會

龍吉は今夜もまた、例の稲場の家の附近に根氣よく網を張つてゐた。

すると、淺草寺の亥刻が鳴ると間もなく、門の潜りからこつそり出て來た男がある、

それは惣五郎であつた。

龍吉が張り込んでゐることなぞもとより彼は夢にも知らなかつた。

彼は今夜も例の小屋で、浪人達を相手に、具足の揃へ方を數へてゐたが、人殺しの大望が胸につかれて、さま〳〵の空想に脅かされ、例のやうな氣持には、どうしてもなれなかつた。

そこで、彼一人だけ、ずつと早仕舞にして、町へ歸らうとするのだつた。

この頃の日和癖で、今夜も亦空一面に蔽つた薄雲が可惜月代の明るさを塗りつぶして、下界は紗で包まれたやうな微明るさに、靜かな夜氣が淀んでゐた。

その薄明りの中に、稲場から今戸へ通る一本道が、白く蜿つて惣五郎の影の動いて行く、ほか、拭いて取つたやうに人通りは杜絕えてゐた。

稲場を離れて、錢座前の大川端へ差かゝつた時、後からぴた〳〵と喰付いて來るやうな足音が、不圖耳について氣になり出した惣五郎が、歩きながら振向いた途端、黒い物が、ひよいと路傍に隠れた。

確に人。『誰かに尾けられてゐる』と思つたら俄にぞつとした。

腰には、父に貰つた脇差を差してゐた。その鍔先に手をかけながら、五、六歩進んだ時

『惣五郎、待て』

と、呼びかけられた。

『誰だ』

と、振返つた鼻先へ、肩を怒らしてのそ〳〵と近寄つて來た尻端折の男、頬冠りの手拭を取つてぬつと突き出した顏。

ギヨツとした惣五郎、突飛ばされたやうに二三歩逡巡いだ。

殺らうと思つてゐる龍吉が、ヒヨツコリ姿へ現れるなんて、まるで夢のやうだつた。

『おい惣五郎。なにもそんなに驚くこたあ無ぇ。いま時分何處へ行つて來た』

『何處へつて、親爺や妹が稲場に棲んで居るこたあ、親分も御存知でせう。外に何處もありやせんや』

『さうかなあマア歩け。一緒に行かう』

龍吉は顎をシヤクつて。肩を並べて歩き出した。

『まつたく天の與へだ、此處で殺らなけりやア』と、ブツリ鯉口を切つたが、頭はガン〳〵する、足は吊りさうになる『これではいけない』と、思へば思ふほど、ワク〳〵する。息苦しいまでに胸は、

『おめえ、毎晩、稲場に來るのか』

『いゝえ』

『ぢやあ、毎晩何處へ行くんだ』

『何處といつて別に』

『隠すな』

『いえ、隠しやしませんよ』

『そりや親方の勘違ひで』

『はゝゝゝ冗談ぢやねえ今戸の龍吉は、伊達に十手を預つて居やしねえ』

歩いて居るうちに、今戸が段々近くなる。家並も追々立て込んで來るし、第一その今戸には、龍吉の家がある。

『ちよつと寄つて行け』なんて、曳張込まれたら、それこそお仕舞だ。

『行るなら今だ』と、男氣を揮つて惣五郎、ソロ〳〵逆襲的態度に出た。

一般貨物運搬
迅速低廉に御取扱ひ致します、
福好工業合資會社
代表者 强口唯七郎
自動車部 電話二八二番
砂利、砂の御用命に對しては特に廉價にて御供給致します、

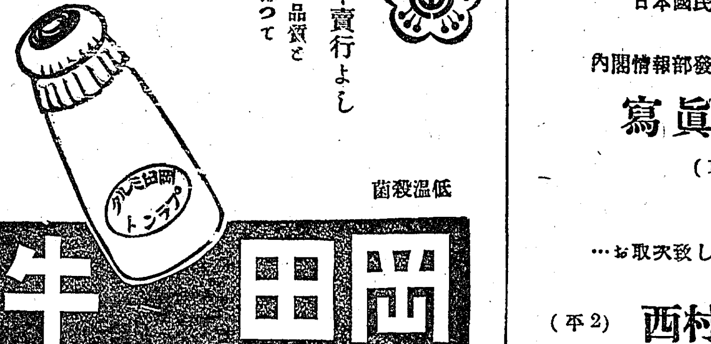
磐城の御みやげ品
名物 靈峰羊羹（みやま）（名産柿煉）
姉妹品
磐城耶馬溪……美山羊羹（みやま）
同 七濱……のり羊羹
同 豐間……辨天羊羹
◎各種 一本 十錢
製造發賣元 小川郷驛前 平屋賣店

旅舍 大幸館
東京上野驛前 下谷郵便局横通角
電話下谷屋六七七番
私は平市出身ですから特に郷里の皆様方の爲めに御便宜を圖ります
主人 比佐棟雄

産科 婦人科
醫學博士 五十嵐雄二
病室増築、手術室完備
往診 隨時
平市新川町 『電話三六九番』

國民精神總動員……
日本國民・必見の書……
内閣情報部發行
寫眞週報
（1部10セン）
…お取次致して居ります…
（平2） 西村藥局 （電3）

低温殺菌
岡田牛乳
平市鎌田町 電話五一
断然―賣行よし
信用と品質と共に備つて

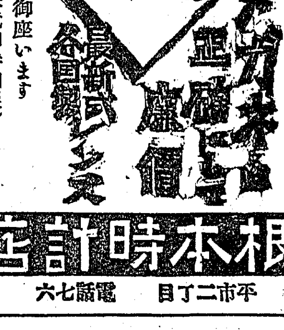


中古各種レール 礦山用機械器具類
各種工具類 現在庫品
東京製中古旋盤名種
中古十六吋セーパー
東京製中古
中古 石油發動機
新品
中古新品モーター各種
發電機舶來品各種
中古 オーシントポンプ二種
舶來
新品 ヒユガルポンプ
中古
新品ハーチカルポンプ
コンクリ用鐵塔百二十尺モノ
中古新形コンクリ橇ミキサー
ボイラーランカシヤ式
コロニシユウ
コロニシユ多管式各種
ボイラ用附屬品各種
トロ車輪中古新品
ゲージ
チエンブロツク
其他酸油製造壓縮機
豆粕粉碎機
瓶詰金栓付器
ハンマークラシヤ
ブレーキクラシヤ
中古滑接器具タンク
動力用丸砥石
角 金 敷
蜂ノ巣萬力 立萬力
鐵管切斷機
各種メタル
各種プーレー
各種工具小道具類
鐵管斷繼ソケト各種
バルブコツク
中古レール
中古鐵管
其他工具礦山用機械器具在庫品アリ

銅鐵 機械
KS
二大製鐵會社特約店
海軍工廠御用達
井尻七三郎商店
福島縣平市鍛冶町十一
電話 五二二番
荷受場 平市鍛冶町廿三番地
倉庫 平市鍛冶町九番地
御買上品精々御安く納品致します
御拂下品は精々御高値に買受ます

初夏の―
小瀧は招く
一日の清遊には………
どうぞ小瀧鑛泉へ！
西洋いちごが出盛つてゐます
猿の子が生れました
とても可愛いです
鐵道指定旅館
割烹 小瀧鑛泉
電話小名濱一〇三

眼鏡



富豐に取揃へて御座います
（銀視用眼鏡即時調製）
◎小店員募集 十四、五才ノ者
根本時計店
平市二丁目 電話七六

一覧せる勉強振りを、ぜひ一度お試を乞ふ
◎小店員募集
年齢十五歳ヨリ廿歳迄
營業種目
建築木材一式
銘木・ベニヤ板
秋田産・杉四分板
建具材・便利瓦
銘木（床ノ間材）
天井板、ベニヤ板買ふなら
確かに御期待に添ふ良品廉價の
丸万 織田材木商店へ
福島縣平市 電話平四六〇番

鑑定項目
名前のみで一代の運命
何んでもわかる……
體力（肉体疾病）（健康、不健康、相貌（病根病勢、病名）に關する一切
活動（職業天運）（適業、不適業（天運、成功、不成功炎厄）に關する一切
血縁（家族運 男女縁）（父母の縁、夫婦の縁子供有無）（氣質、相性、相尅、婚期方位に關する一切
銀行、會社名、商號、家號、會名、雅號、藝名、養子、養女、姓名、生兒名
日本姓名學會東北支部長
鵜沼孝昌
平市紺屋町 三六

平市田町
高久病院（電話五三一番）
醫學士 高久忠
新潟醫學士 赤羽清
藥劑士 佐竹菊雄
内科 小兒科
外科 花柳病科
耳鼻咽喉科
（看護婦至急募集）

呪ふべき水魔遂に 燃料國策の殿堂へ

隅田川炭礦休山に陥る

損害二百萬

去月二十八日夕刻來、さながら地軸迄浸み透つたかと思はれる位降り續いて、今や之れ以上吸ひ込む餘地が無い迄に地上の水分を飽和點に達せしめた今回の豪雨は、壓裂の如く廣範圍の耕地河川を荒し廻つて尚は飽き足らずその暴虐の手は遂に地方產業の大宗であり、燃料國策の殿堂たる炭礦に迄及ぼすに至つた、隅田川坑の水沒之である

手の下し様なき 大量千二百立方の渦巻き

下野所長以下古河礦の隣山愛

好間村大字北好間字椎木平所在小田吉次氏經營隅田川炭礦中隅田川及び元山の兩坑は今回の豪雨により地勢上最初から出水を豫想され各方面から急需殺到の時節柄極力警戒中であつたが降り出し以來三日目、最猛勢を示した三十日に至るや暴然常時に四倍する千二百立方の大量出水を見るに至り七百立方を最大限とせる既設の排水設備にては如何とも手の下し樣なく、古河炭礦下野所長以下、人的物的兩方面に亘り隣山として最極限の能力を傾け悉くした涙ぐましい應援もその甲斐なく、而も優良炭を豐富に埋藏する三十萬坪の礦區を擧げて水魔の跳梁に委せ、忽然として之を水沒せしむるの已む無き事情に立ち至つた

從業員約一千名は 小田氏經營の大貫金山へ

一人の失業者無し

水は殆ど坑口迄充滿してゐる有樣で目下の處復舊の見込立たず、軍需インフレの大勢に逆行してその休山は必至と觀られてゐるが損害實に二百萬圓と概算されてゐる。同坑は出炭年產十五萬噸、常時九百人の從業員を擁する三大炭礦に次ぐ地方の大炭礦として這の休山が地方へ及ぼす影響は蓋し莫大なるものあるが、前記千近き從業員は今次一ケ月を要すると見込まれてゐる出水始末後同氏の經營する岩手縣大貫金山へ振り向け使用する豫定であり些か振り向を懸念された事務員四十名等も之の方面に廻す爲め殊に人間拂底の時節柄であり一名の失業者を出さずに濟む見込みであると

坑内の機械器具 約三分の一搬出

全員の活躍に古河が援助

出水が極めて急激であつた爲め喞筒、線路、ロープ其他坑内所在の機械器具類は一時放棄するの危地に陥つたが全山從業員の血みどろな活躍に加へ前記の如き古河炭礦の決死的應援あり價格約五十萬圓中の三分の一の十數萬圓分は完全に坑外に搬出事無きを得たのは不幸中の幸であつたと

商人へ打擊

月額十萬圓解消か

各方面の影響少からざる中にも同炭礦の物資購入により月々十萬圓内外の現金に落されてゐた地方商人の打擊は差當り最も大きいと觀られてゐる

拳銃献納者

平署へ其後の拳銃献納者左の如く全部で二十九挺に上つてゐる

(平市)樫村末吉、大平郡治、松崎菊三郎、高橋金松、野崎喜八郎、山崎與三郎(鹿島村)鈴木聰次郎(内郷村)足立伊之助

未入營者教育

平市では非常時局に際し既往二回に亘つて未入營補充兵教育を實施したが更に第三期として來る十日から隔日每午後一時から第一校庭に猛訓練を行ふ

誠にお申譯無し

將來の捲土重來を誓ふ 天の試練＝と小田氏語る

乾坤一擲の大出水に忽然愛山を呑み盡された經營者小田吉次氏は流石一代の風雲兒の一向取り亂した恰好はせぬが憮然として

二十六日から出向いて居つた大貫金山で突然の飛報に愕いた自分は早速驅裝を整へて出かけたが何處も彼處も出水の交通阻礙の爲め死力を盡して先を急いだが當地にやつと辿り着いたのが朔日の午後で其の時は大勢如何ともする事が出來ず、靜かに觀念の眼を閉ぢた樣な次第である、今や國家の非常時に當面し一塊の石炭すら忽に出來ない重大の折柄、天災とは謂へ斯うした運命に逢着した事は大にしては國家に對し小にしてはお得意各位に何共お申し譯無い次第である、たゞ不幸中の幸として些か慰むべきは今回の變災を通じて極めて咄嗟の場合であつたに拘らず一名の死傷を出さなかつた事で深く神佛の加護に感激してゐる。小なりと雖も一介の草鞋穿きから今日に叩き上げた自分として、今回の災難は天が自分に下された一の試練として之に閉口垂れる事無く、少くとも自分とは同心一体である千の所屬從業員と共に今後尚は一層發奮努力して以て將來の難局打開に邁進する覺悟である、謹んで大方の御援助をお願ひする

と語り終り、新らしい決意の程を眉宇に閃めかすのであつた

死を誘ふ梅雨空 心中二態

洪水あがりの空は未だ灰色だ。人の氣も腐りさうにジメ〱してる矢先き、酌婦と運轉助手、坑夫と人妻の心中事件が二つ、村人の話題を賑はした

服毒邪戀を清算 坑夫の抱合心中

五日朝五時頃下小川村上平地内磐越線東線中島鐵橋下砂原に女の帶で卷きつけ抱合ひ心中を遂げてゐた若い男女を線路工夫が發見、平署で檢視した結果

赤井村高萩扇島炭礦坑夫吉田正利(三六)妻よつ(二四)と同居人の同礦坑夫渡邊村田部生れ吉田貞喜(三六)が邪戀清算の服毒心中と判つた

吉田は同居中今年二月頃から三つの女兒のあるよつと人目を忍ぶ仲となつてゐたが最近夫に感づかれたらしいのを苦にし昨夜しめし合せて男が先に家出この始末に及んだもので死にきれぬ場合は鐵路に消へるべく前記個所を選んだものらしい

五日前家出 酌婦と心中の男

一部昨報、運轉手試驗の不合格を悲觀し馴染の酌婦と心中した豐岡村鹽谷町遠藤箱崎林之助(三二)は去月二十八日『今度の試驗にはパスして見せる』と願書を携へ平署へ受驗手續きをするといつて自動車部を飛び出し曾て馴染の同村料理屋に登樓、附近をぶらついて三日夜再び登樓心中を遂げたもの

相手の酌婦田谷キネ(二六)は昨年五月末前借三百圓で東京から鞍替へとなつたものである

自動車諸共轉落 柴田巡査負傷す

責感念に署員感激

任務は重し

平署會計係巡査柴田寛容氏(三七)＝山形縣東置賜郡糠野目村出身＝は昨四日夜八時半頃市内二丁目尼子自動車部方運轉手山形縣出身佐藤立身(三三)さんの運轉するハイヤーで重大任務を果さんと市内中平窪字高橋地内の木橋にさしかゝつた際誤つて高さ一間餘の橋上から自動車諸共增水の夏井川に轉落、自動車は目茶〱、柴田巡査は顏面、頭部二ケ所に重傷を負つて一時人事不省に陷り佐藤運轉手も前額部に打撲傷を負つた、平署では直に他の巡査を派して任務を遂行した

〇

重傷の柴田巡査は遭難後馳けつけた署員連に對し『まことに申譯ない、任務はどうなつたでせう、運轉手は無事ですか?』と尋ね責任感の強さを發揮した

目下平病院に入院手當中だが全治一ケ月位を要すると

委員會一束

方面。委員會を五日と三十日の二回市會議事堂で

防空。十一日開き、防空計劃について協議

第四。(小學)六日招集、十四日擧行される落成式について區長出席の上協議

皮革、綿類の統制に 平署「べからず集」

新聞紙を使つて注意ビラ

世は正に統制時代。綿製品の加工も、皮革製品の販賣も斷乎規正されて物價標準額も制定された、これが取締の萬全を期してゐる平署では昨四日大要次の如き注意事項を時節柄新聞紙等に書きつらねて管内要所〱に掲げ『擧國一致國策の線に沿ひませう』と聲をからしてゐる

◇綿製品加工制限

一、綿絲、綿織物又は綿メリヤス類は六月二十九日から七月二十八日迄一ケ月間染色、晒裁斷其他加工をなすことが出來ませんから仕立屋、裁縫業は特に注意のこと(既製品は差支へなし)

◇皮革製品の販賣

一、新に皮革を以て製造したり之を販賣することは出來ません(既製品は差支へなし)

一、皮革製品は如何なることがあつても六月三十日の賣値より吊上げることが出來ません

◇物價標準に就て

一、物價標準最高販賣小賣價格が決定されましたからこの標準價格を超ねて賣ることは出來ません、詳細は當署に問ひ合せて下さい

陣中を聽く

……………(183)……………

盆仕事が忙しくも 餘り御無理せぬ樣に

市内鍛冶町出身 寺田久君(通信)

平も別に變つた事は無いでせう。一ケ月餘間北支、中支方面に出動致し六月二日ハルビンへ無事歸る事が出來ました(中略)相當な激戰でした、又行軍も大分步きましたよ、百五、六十里位歩いたでせう、生れて始めて實彈の下を潜り全くその心境は口筆には盡す事が出來ません。

思ひ出の種でありますよ良くもあの酷暑の中も雨の日も行軍行軍でね、自分乍ら能く强です、まあ元氣で歸れて何よりですね、戰ひも面白いですよ、自分ら戰闘した處は開封の少し手前にて又玉台と云ふ處々方々で數回やりましたね

餘り詳しくなると長くなりますからやめます。それから新妻さんは元氣ですかね、遊びに來て吳れますか宜しく云つて下さい。東京でも兄姉樣も御健康にて御暮らしの事と思ひます。

家では盆仕事がそろ〱忙しくなつて來ましたね、餘り無理せぬ樣御身大切に働いて下さい

今年の景氣は如何なものでせうね、良い年を過ごし度いものですね、自分も盆仕事を手傳ひしたことが何となく懐しくなりました、今一度仕事し度いと思ひますね(略)家の附近でも別に變つた事はありませんかね又新川町では一生懸命やつて居ますか、子供達は遊びに來ますか、澄子はどうして居ますか(略)遠く幾百里離れて見ると親の有り難さが泌々判ります。久保木忠夫さんからも手紙頂いて居ます。元氣で働いて居るとの事で何よりです、田山君も元氣です、〇長殿で大したものです、寅光君も酒保で働いてゐますから酒保へ行くと毎日逢ふ事が出來ますから御安心下さい

青年團の方も御健勝にて居ることゝ思ひます逢ふ機會があつたら吳々もよろしくお傳へ下さい(略)母親は除り心配過ぎますから御心配せぬ樣にね

慘たり錦村の水田

郡下水田の水害狀況は漸次郡農會に報告されてゐるが殊に鮫川の氾濫によつて錦村大倉、中田兩部落は最も甚しく土砂の浸入、苗の流失等慘澹たるものがあり全村三百六十六町步の水田中今のところその被害程度は判然としてゐない程である尚濱通りの災害調査に出張してゐた縣農務課白木技師は昨四日歸縣した

溜池欠壞し 灌漑に懸念

四倉町田戸方部

附近水田二十町步の灌漑用水たる四倉町戸地内の溜池の堤防が欠潰し關係者は今後天候恢復後の用水を懸念してゐる

尚同地先き水田六町步はなか〱泥水がひけずこれも關係者の悩みの種となつてゐる

新七月六日 水曜 己亥 友引 執 鬼宿
舊六月九日

▲一白 迷ひのふちにしづむよりも氣を晴ればれと持つべし▲二黑 行違ひ爭ひの生じ易き日普請旅行等にも凶▲三碧 目上の引立はあれど同れうの感情は惡しき日▲四綠 小石も積めば末遂に山となる努むるが專一▲五黃 内外多端にして且つけやう發多き日骨がいすべし▲六白 じ悲は人の爲ならず自らご日に報らるべし▲七赤 人の言を能くかみ分け取捨應否を決すべし▲八白 心を動かされやすし相談事はご日にゆづるべし▲九紫 競爭的に出づる時は思はぬ失敗を招ぐべし

六日 (小名濱測候所發表)
滿潮 前一二、〇〇 後一一、〇〇
干潮 前五、二〇 後二、五〇

廣告

雲州神國印ソロバン
優勝印高級ソロバン
ニコ〱印高級ソロバン
ドンコ帳簿。ライカ帳簿
代理店 魁文堂
ウエル萬年筆
ライトインキ
ムツソリイニペン
ゼネラル、カーボン紙

入用
一、少年工場員
小學卒業程度市内居住のもの、來談あれ
磐城新聞社

▼强力流經劑
▼淋病。梅毒特効藥▲
▼御來談アレ▲
山野邊東次郎藥局
平市五丁目角

おでん
一平（イッペイ）
電話二六三番

皮膚科
泌尿器科
性病科
專門
診療時間 午前八時ヨリ午後九時マデ
入院隨意
平市田町
江尻醫院
電話六九一
醫學博士 江尻伊三郎

晝夜診療
外科一般 内臟外科
レントゲン科 泌尿器科
北川外科
〔血液檢査毎日〕
イツデモ入院デキマス。
平市新川町〔電四六四〕
醫學博士 北川芳夫
技師 三浦常保

晴雨兼用傘と洋傘
婦人子供……清涼衣
店內豐富陳列
ツルヤ
電一四〇

耳鼻咽喉科專門
平市南町一六番地
大和田醫院
電一七〇番
(入院隨意 病室完備)

營業課目
ダイナモ
バッテリー
マグネツト
船舶用發電機
改造エンヂン
礦山用諸機械
古河蓄電池特約販賣店
日本ガス工業株式會社代理店
久野電機店
福島縣平市紺屋町
電話七二一番
振替東京一五、一〇四番